

このCDに使われているオルガンをご紹介します。

クルトバウム79

ハンブルクのクルトバウムが音からの技法によって復元したものです。低音用の木管と高音用の金管を2列に並べ、音色を変えるための調整弁がついています。



1979年 ドイツ
クルトバウム作
W68×H69×D40(cm)

1. 美しく青きドナウ
2. トランペット エコー
3. ホッホ ハイデクスブルク
4. 雪

フリッツヴレーデ・ハーモニバン

パイプを使った手廻しオルガン。木製のバレルはピンへの挿替えが容易で曲を変えることも可能です。このオルガンも8曲入りですが2曲は製作当時とは別の曲になっています。



1890年代 ドイツ
フリッツヴレーデ作
W52.5×H58×D34(cm)

5. ポロポロのリボン
6. 故郷
7. ふたつの赤いバラとやさしいキス
8. フリーダに今日あいました

オルガニーナ・ティビユー

アコーディオンのような演奏が楽しめる、音色の良さとオルガニートの操作とされています。フリーリードを使用した家庭用のオルガンです。経本状のブックで演奏します。



1890年代 フランス
ティビユー・レミイ社製
W53.5×H28.5×D33(cm)

9. 女学生
10. バレド フォール

クルトバウムS

この小型のストリートオルガンは26ノートですが、オルガン作りの伝統でしょうか、26音の音には上手な演奏をします。



1988年 ドイツ
クルトバウム作
W55×H50×D37.5(cm)

11. アメリカン ハトロール
12. ベルリナー
13. リリー マルレーン

クルトバウム88

クルトバウムが復元したバチガルボ型のストリートオルガンです。タンゴ8曲入りのオルガンを1987年に注文しました。一年後ようやく完成し、博物館に届きました。



1988年 ドイツ
クルトバウム作
W73×H80.5×D45(cm)

14. 淡き光
15. カミニート
16. 黒い瞳
17. 真珠とりのタンゴ
18. 碧空
19. 赤いけし

ラッフィン

パイプやリードを使用する手廻しオルガンはヨーロッパの人々に古くから親しまれていました。現在でも、スイスやドイツなどで数少なく残った職人がストリートオルガンを製作しています。紙のロールには5〜6曲が収録され、長時間演奏が楽しめます。ロールは交換することができます。



1960年代 ドイツ
W48.5×H57×D31(cm)

20. 忠実な軽騎兵
21. トリンク トリンク
22. 木こりのマーチ
23. ファーリャ ファーリャ・野の喜び

バチガルボ

古くから伝わる力強い演奏です。オルガン作りの名人といわれたバチガルボの製作したストリートオルガンです。空気弁の調節により音色を変えることができます。8曲入りのバレルは、交換することができます。もう一本のバレルはクリスマスの曲が入っています。ロールは交換することができます。



1900年代 ドイツ
バチガルボ作
W65×H65×D39(cm)

24. 芸術家の生涯
25. オープン ザドア リチャード
26. 愛のシンフォニー
27. パナマ カリオカ
28. チャタスガ チュー チュー
29. ピア樽ポルカ

リーマー

大きなストリートオルガンです。交換用のバレルが4本付いています。1本に9曲が収録されています。演奏のためにハンドルを回すのは一苦労です。



1880年代 ドイツ
リーマー作
W123×H111×D64(cm)

30. シャルツヒェンと僕
31. ミルテの花
32. クリスマスの歌
33. スコットランドのフロレット
34. サラマンダー
35. たわむれ
36. 陽気なケープファーシュミット
37. シャトルコック
38. 内気ないど

おことわり：曲中、歯車のきしむ音、ハンドルのまわる音等が入っております。ご了承下さい。